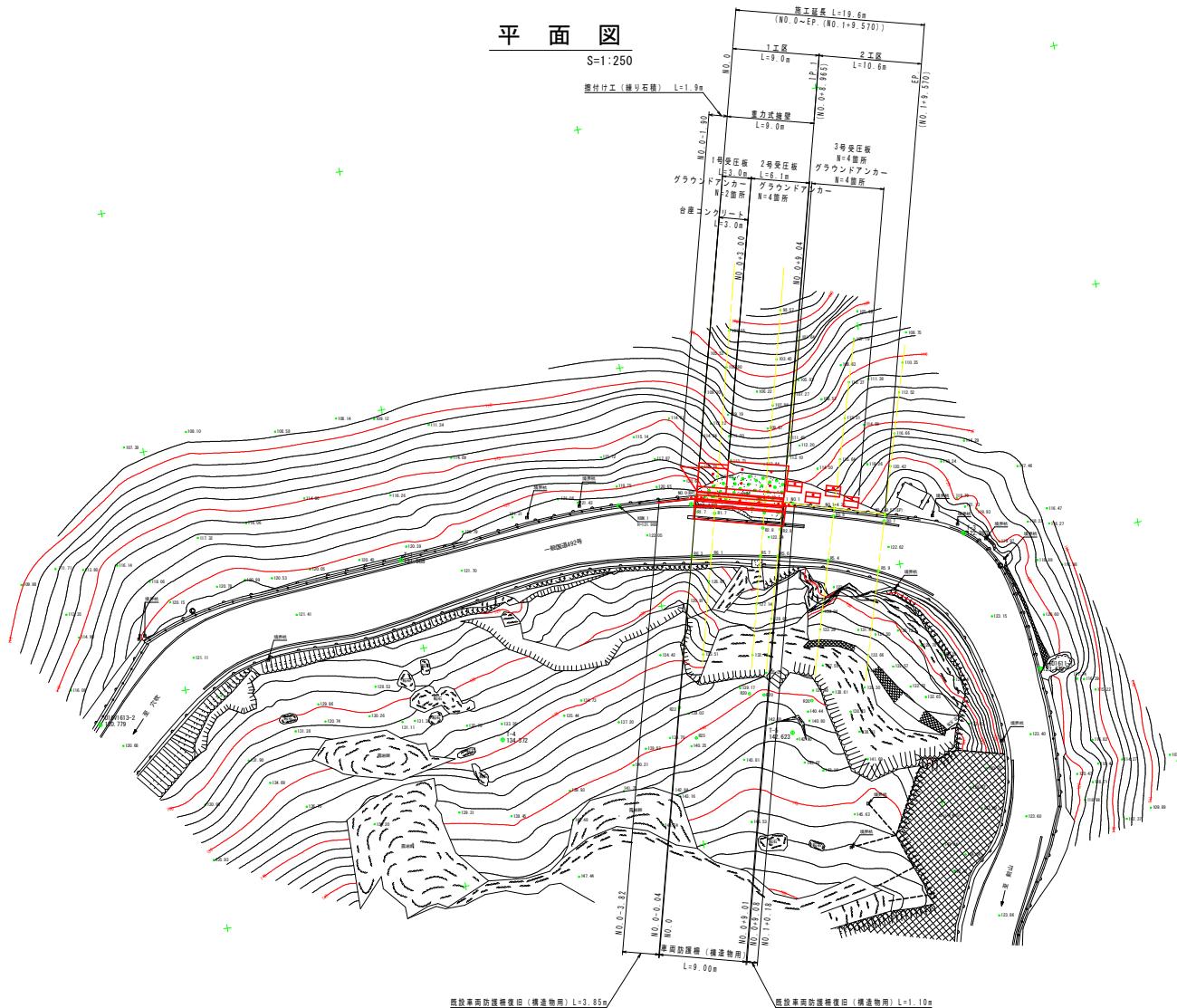


平面図

S=1:250



基準占座標一覽表

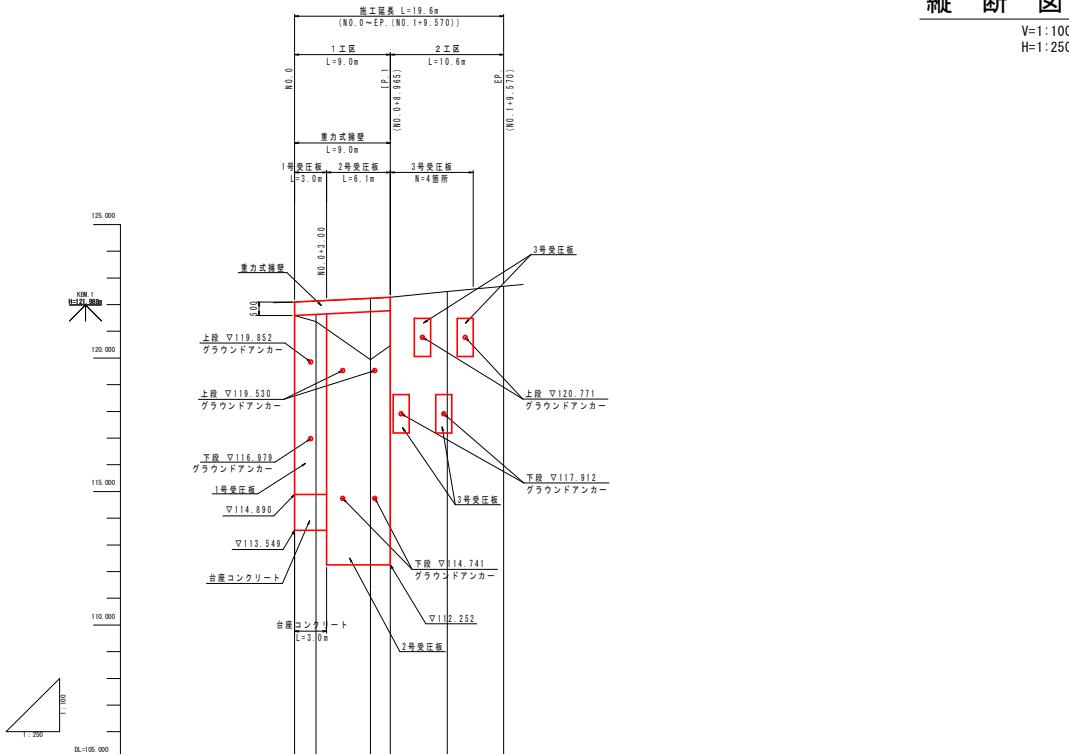
品名	X座標	Y座標	Z座標	備考
U16V1613-2	10434.269	59397.982	120.779	既知点(固調原準点)
U16V1611-1	10400.569	59402.962	123.475	既知点(固調原準点)
T-1	10400.569	59402.962	123.475	Z座標は連接水準による成果
T-2	10330.176	59409.845	122.170	
T-3	10342.922	59402.003	122.983	
T-4	10393.589	59399.244	124.372	Z座標は連接水準による成果
T-5	10363.947	59384.368	142.623	

当初設計図面

工事名	R7高土 道49号線-穴吹官野 新設工事
路線名等	一般道49号線
工事箇所	美馬市穴吹町口山官野
図面名	平面図
縮尺	1/250
会社名	
事業者名	徳島県西部県立整備局(美馬)

縦断図

V=1:100
H=1:250



重力式擁壁天端 計画勾配										
盛 土 高										
切 土 高										
重力式擁壁天端 計画高										
受 圧 板 天 端 計画勾配										
受 圧 板 天 端 計画高										
地 盤 高										
追 加 距 離										
单 距 離										
测 点 番 号										
平 面 線 形 率 因										

注) 上表1工区受圧板天端計画勾配及び計画高算出における受圧板延長については、
展開図での受圧板肩部の延長として算出している。

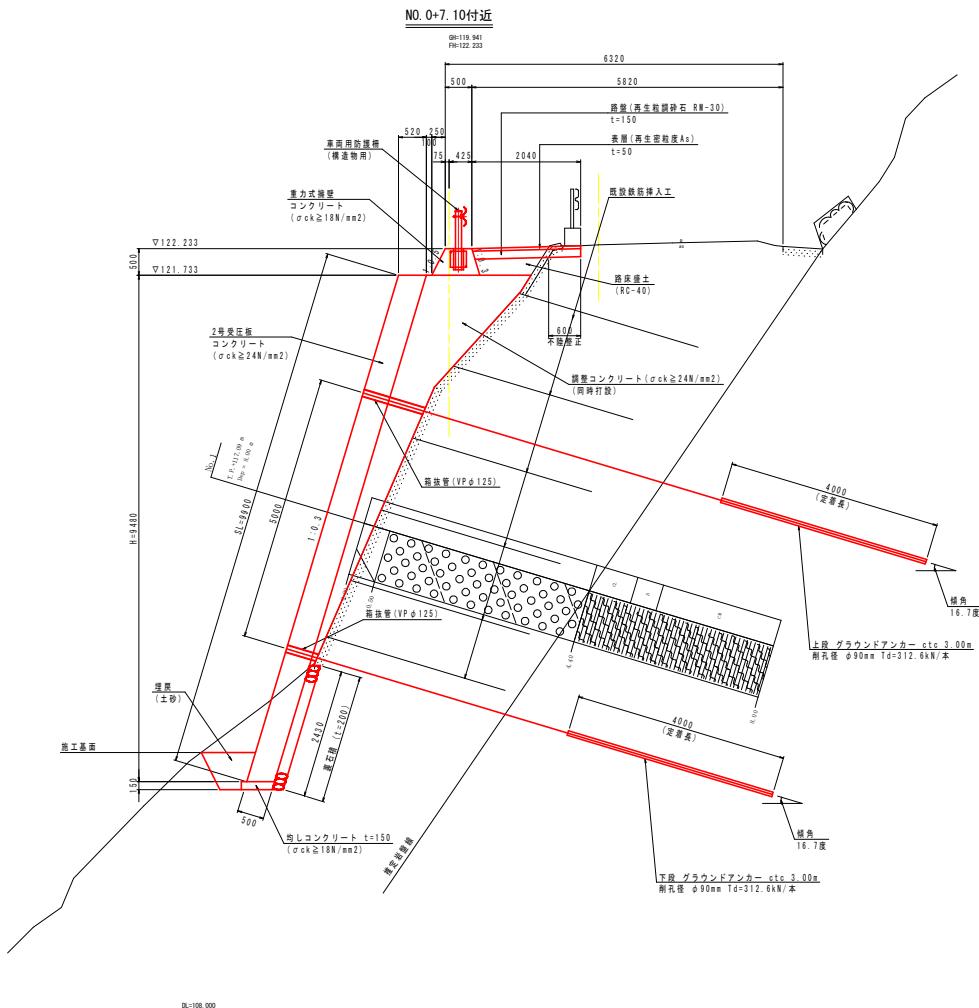
当初設計図面

工事名	R7 黒土 国道492号 美・穴吹音野 排水工事		
路線名等	一般国道492号		
工事箇所	美馬市六吹町口山吉野		
図面名	縦断図		
縮尺	縦 1/100 横 1/250	図面番号	2 / 22
会社名	徳島県西部県土整備局(美馬)		

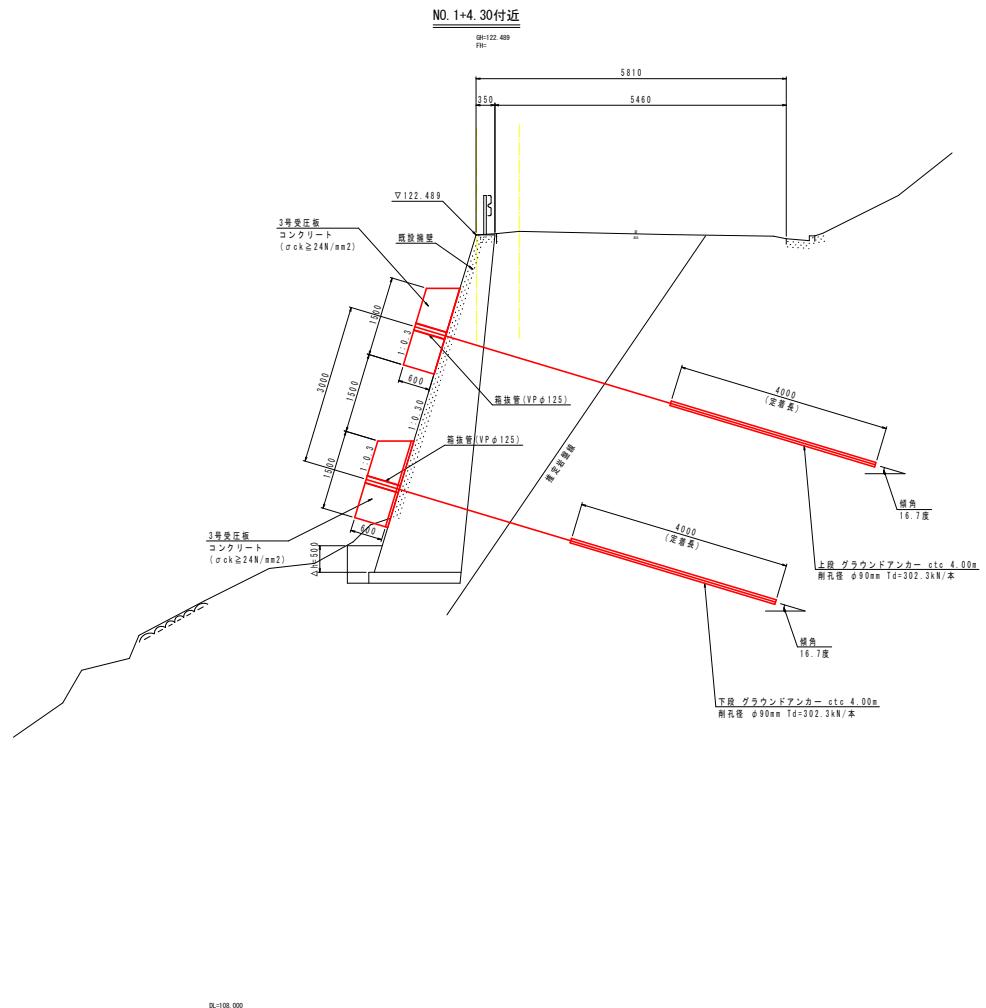
標準断面図

S=1:50

1 工区



2工区

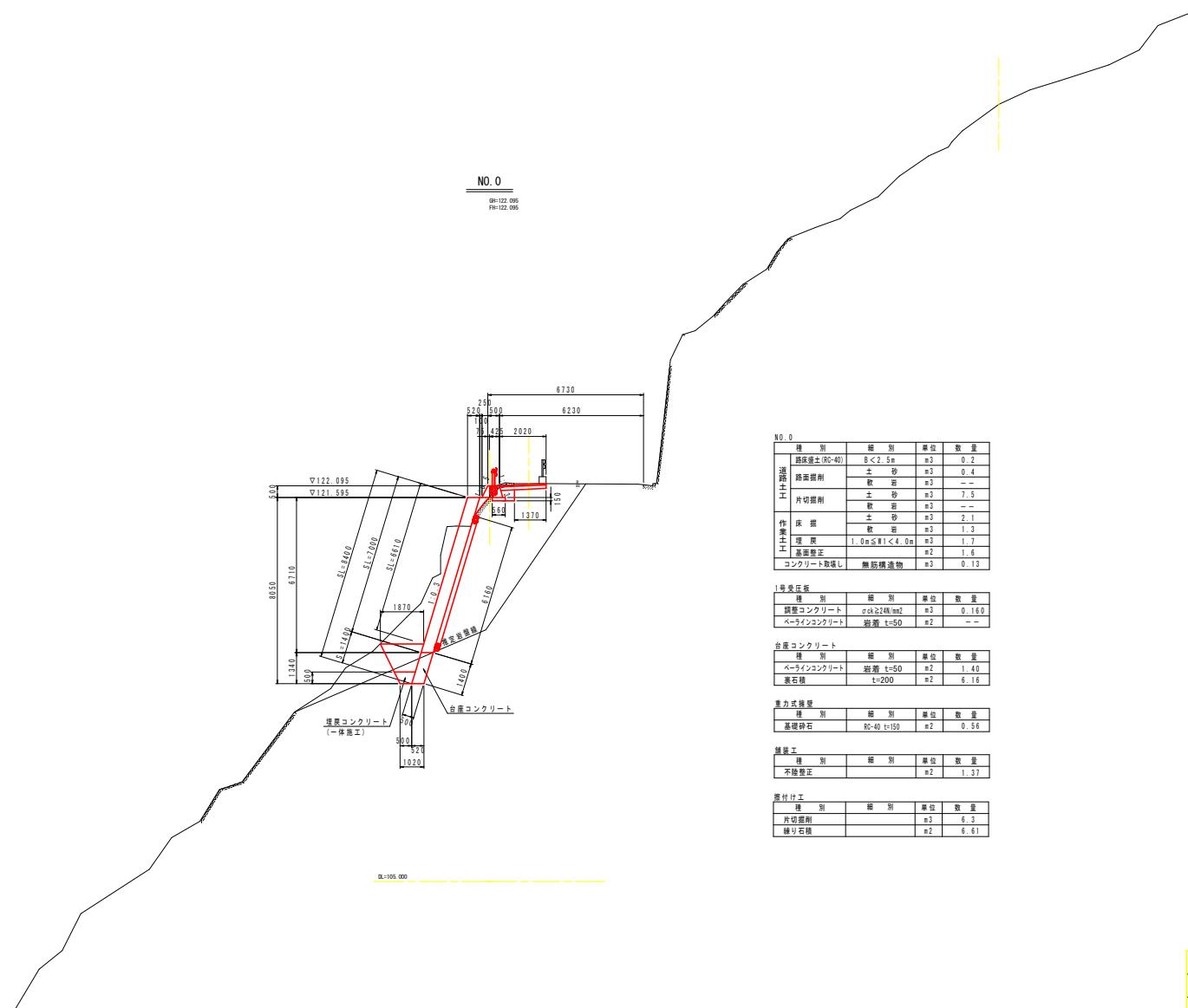


当初設計図面

工事名	R7馬士 通路492号 美・穴吹吉野 新設工事		
路線名等	一般道492号		
工事箇所	美馬市穴吹町口山首野		
図面名	標準断面図		
縮尺	1/50	図面番号	3 /
会社名			
事業者名	徳島県西部農土整備局(美馬)		

横断図 (1/7)

S=1/100

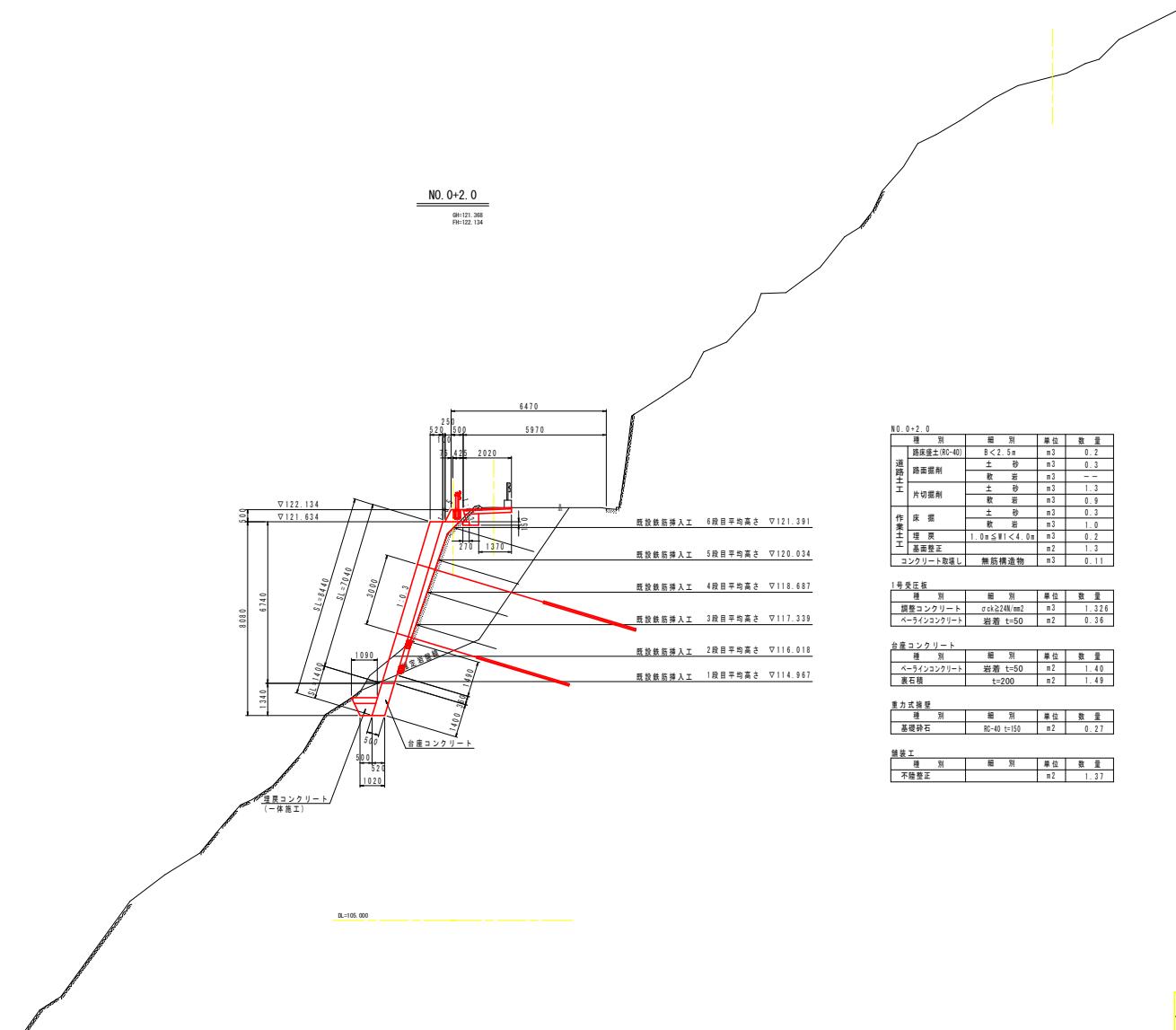


当初設計図面

工事名	R7 土木 路道 492号 美・穴吹音野 排水工事		
路線名等	一般国道492号		
工事箇所	美馬市穴吹町口山首野		
図面名	横断図 (1/7)		
縮尺	1/100 図面番号 4 / 22		
会社名	徳島県西部県土整備局(美馬)		
事業者名			

横断図 (2/7)

S=1/100

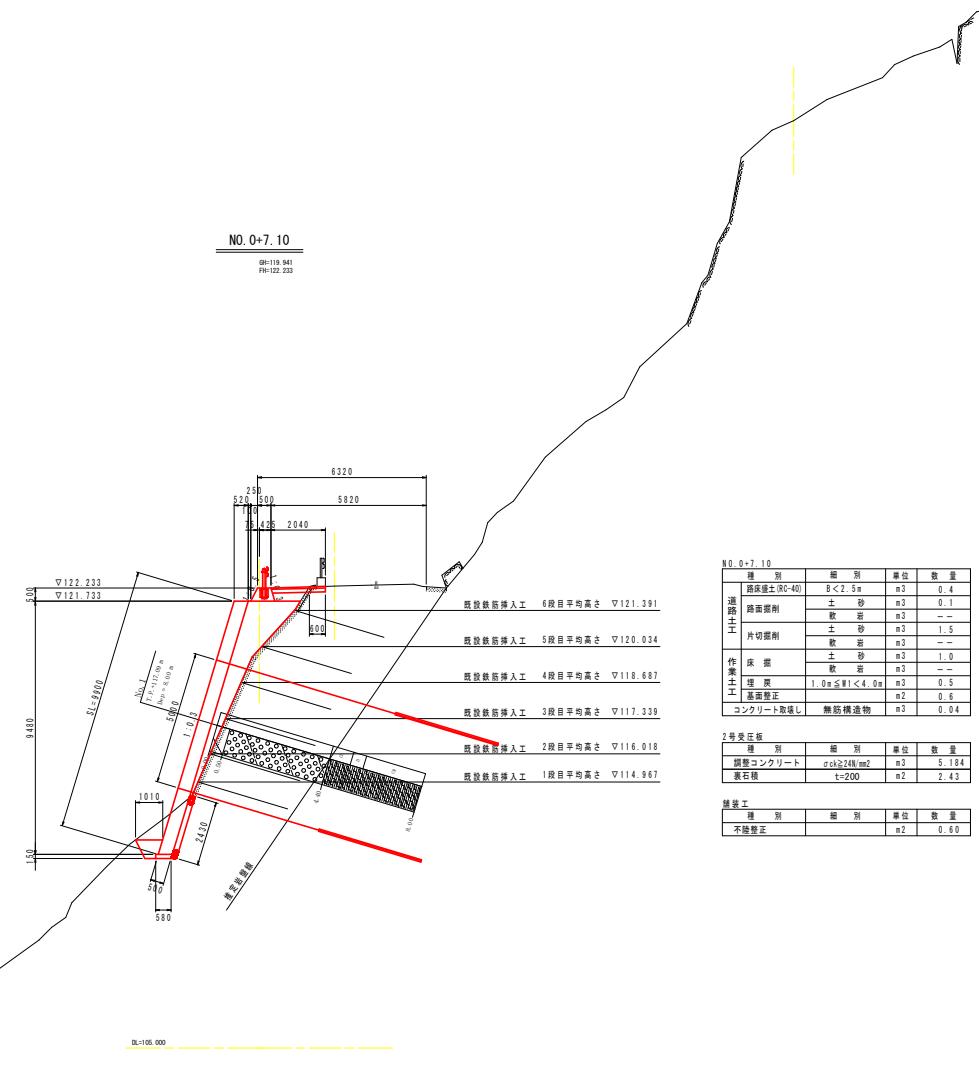


当初設計図面

工事名	R75土 岩道492号 美・穴吹野 施設工
路線名等	一般国道492号
工事箇所	奥美馬市穴吹町口山野
図面名	横断図(2/7)
縮尺	1/100
会社名	
事業者名	徳島県西部東土整備局<美馬>

横断図 (3/7)

S=1/100

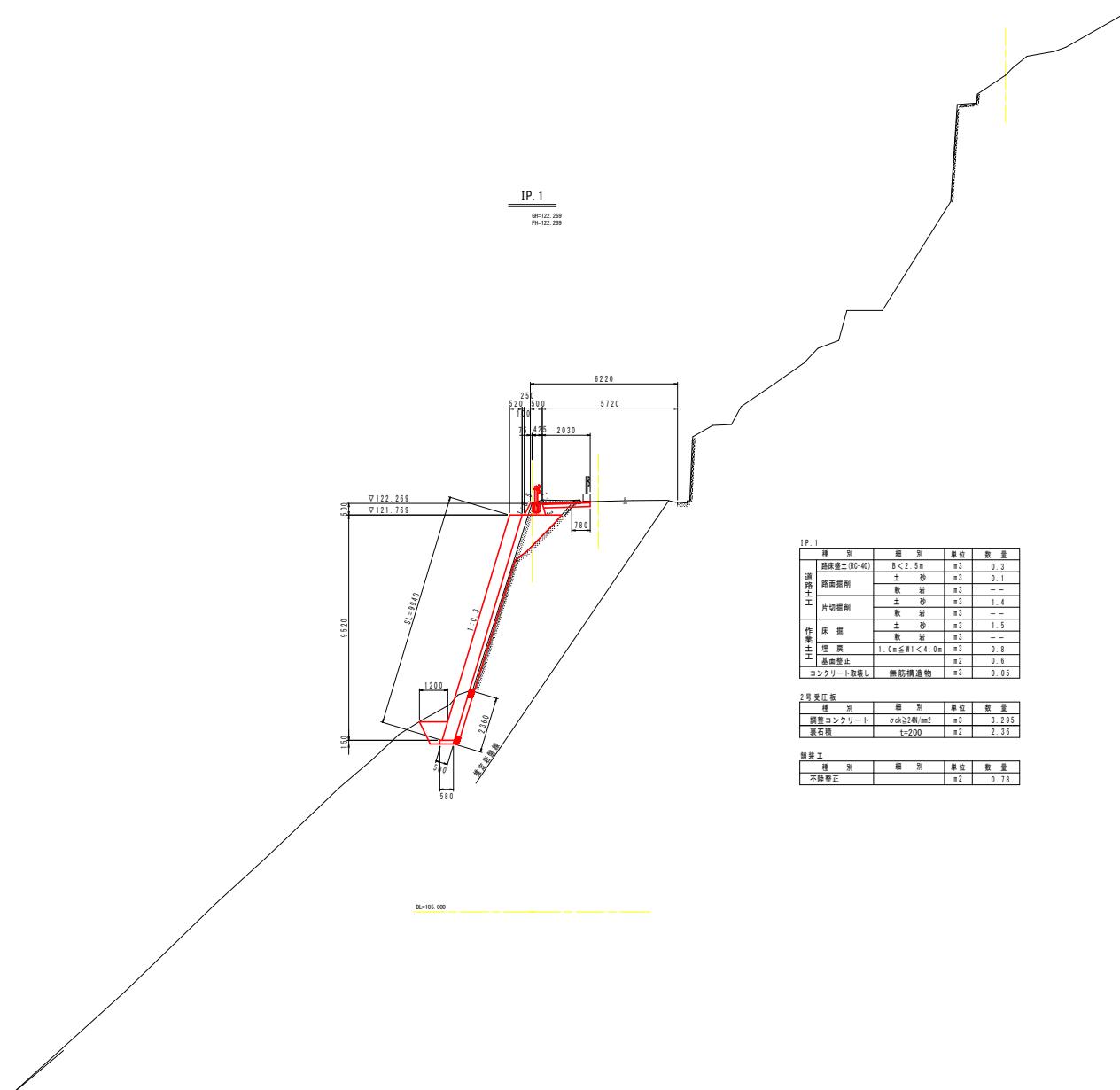


当初設計図面

工事名	R75号線 国道492号 奥・穴吹町野 接続工事
路線名等	一般国道492号
工事箇所	美馬市六吹町口山町野
図面名	横断図 (3/7)
縮尺	1/100
会社名	6 /
事業者名	徳島県西部県土整備局(美馬)

横断図 (4/7)

S=1/100

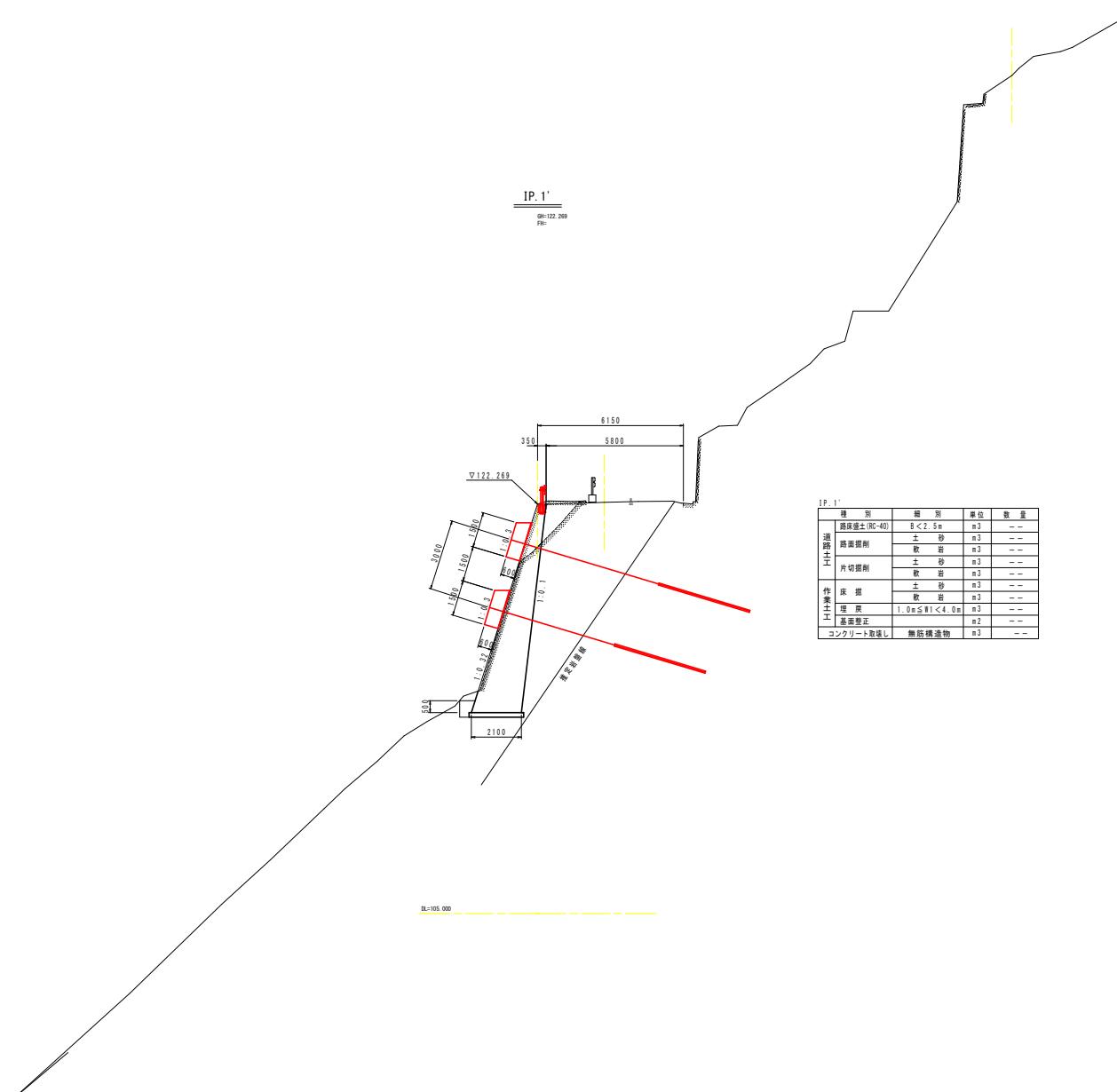


当初設計図面

工事名	R7免土 路道492号 美・穴吹谷野 排水工事	
路線名等	一般国道492号	
工事箇所	美馬市穴吹町口山吉野	
図面名	横断図 (4/7)	
縮尺	1/100	図面番号 7 / 22
会社名	徳島県西部県土整備局(美馬)	
事業者名		

横断図 (5/7)

S=1/100

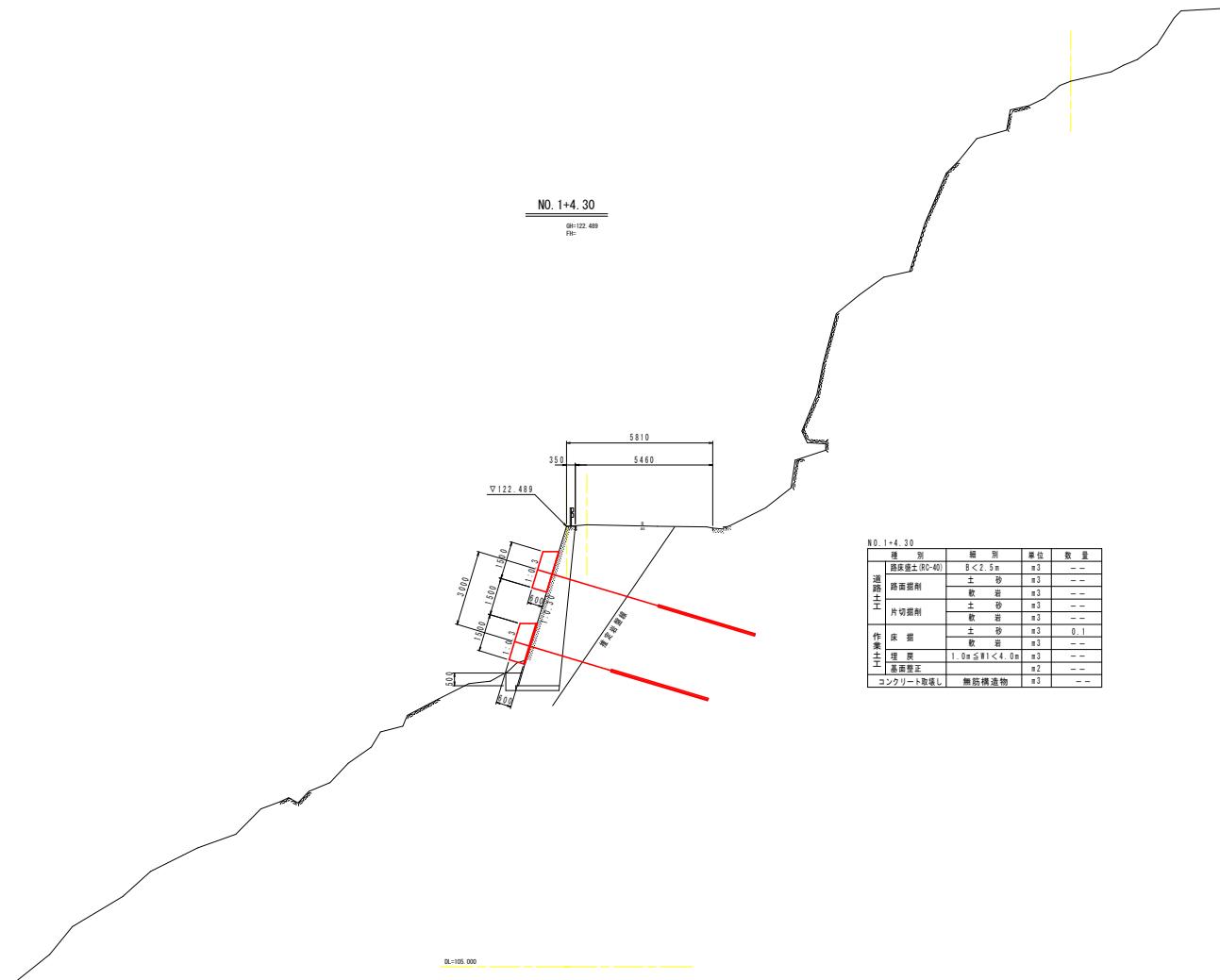


当初設計図面

工事名	R7高士 道路492号 美・穴吹首野 横里工事
路線名等	一國道492号
工事箇所	美馬市穴吹町口山首野
図面名	横断図(5/7)
縮尺	1/100
会社名	
事業者名	徳島県西部県土整備局(美馬)

横断図 (6/7)

S=1/100

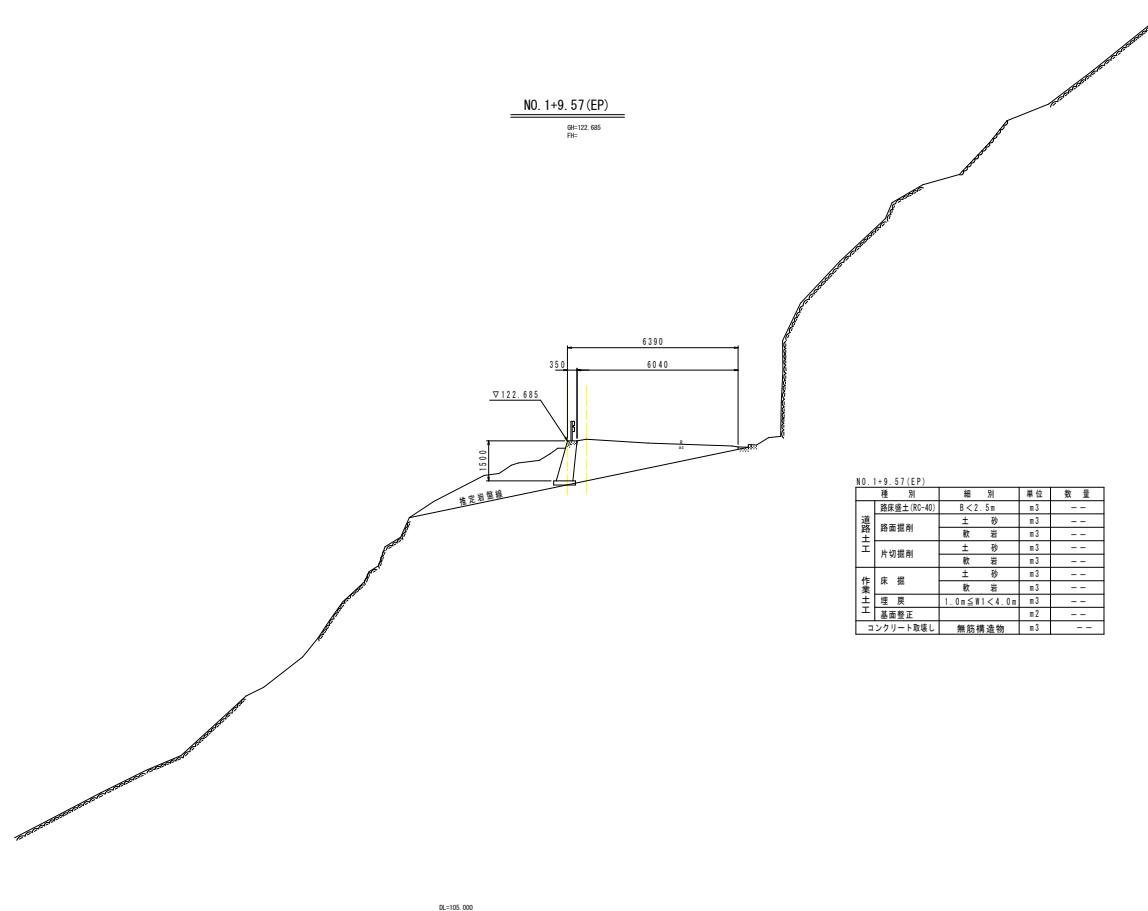


当初設計図面

工事名	R7 土 延道492号 美・穴吹谷野 掘壁工事		
路線名等	一般国道492号		
工事箇所	美馬市穴吹町口山吉野		
図面名	横断図 (6/7)		
縮尺	1/100	図面番号	9 / 22
会社名	徳島県西部国土整備局(美馬)		

横断図 (7/7)

S=1/100



当初設計図面

工事名	R7青土 路道492号 美・穴吹音野 排水工事		
路線名等	一般国道492号		
工事箇所	美馬市穴吹町口山音野		
図面名	横断図 (7/7)		
縮尺	1/100	図面番号	10 / 22
会社名	徳島県西部国土整備局(美馬)		

1号受圧板・2号受圧板 展開図

展開図

S=1:50

2号受圧板 展開図距離測定位置図

S=1:100

This technical diagram illustrates a bridge pier foundation's cross-section, specifically for Pier No. 4. The vertical axis (Y-axis) represents elevation, ranging from -1.00m at the bottom to +0.00m at the top. The horizontal axis (X-axis) represents distance from the centerline, with values like 1620, 3000, 1500, 1500, 1500, and 3000 meters indicated.

The diagram shows several layers of soil and rock:

- Soil Layers:** SL-1 (0~1.00m), SL-2 (1.00~2.00m), SL-3 (2.00~3.00m), SL-4 (3.00~4.00m), SL-5 (4.00~5.00m), SL-6 (5.00~6.00m), SL-7 (6.00~7.00m), SL-8 (7.00~8.00m), SL-9 (8.00~9.00m), SL-10 (9.00~10.00m), SL-11 (10.00~11.00m), SL-12 (11.00~12.00m), SL-13 (12.00~13.00m), SL-14 (13.00~14.00m), SL-15 (14.00~15.00m), SL-16 (15.00~16.00m), SL-17 (16.00~17.00m), SL-18 (17.00~18.00m), SL-19 (18.00~19.00m), SL-20 (19.00~20.00m), SL-21 (20.00~21.00m), SL-22 (21.00~22.00m), SL-23 (22.00~23.00m), SL-24 (23.00~24.00m), SL-25 (24.00~25.00m), SL-26 (25.00~26.00m), SL-27 (26.00~27.00m), SL-28 (27.00~28.00m), SL-29 (28.00~29.00m), SL-30 (29.00~30.00m), SL-31 (30.00~31.00m), SL-32 (31.00~32.00m), SL-33 (32.00~33.00m), SL-34 (33.00~34.00m), SL-35 (34.00~35.00m), SL-36 (35.00~36.00m), SL-37 (36.00~37.00m), SL-38 (37.00~38.00m), SL-39 (38.00~39.00m), SL-40 (39.00~40.00m), SL-41 (40.00~41.00m), SL-42 (41.00~42.00m), SL-43 (42.00~43.00m), SL-44 (43.00~44.00m), SL-45 (44.00~45.00m), SL-46 (45.00~46.00m), SL-47 (46.00~47.00m), SL-48 (47.00~48.00m), SL-49 (48.00~49.00m), SL-50 (49.00~50.00m), SL-51 (50.00~51.00m), SL-52 (51.00~52.00m), SL-53 (52.00~53.00m), SL-54 (53.00~54.00m), SL-55 (54.00~55.00m), SL-56 (55.00~56.00m), SL-57 (56.00~57.00m), SL-58 (57.00~58.00m), SL-59 (58.00~59.00m), SL-60 (59.00~60.00m), SL-61 (60.00~61.00m), SL-62 (61.00~62.00m), SL-63 (62.00~63.00m), SL-64 (63.00~64.00m), SL-65 (64.00~65.00m), SL-66 (65.00~66.00m), SL-67 (66.00~67.00m), SL-68 (67.00~68.00m), SL-69 (68.00~69.00m), SL-70 (69.00~70.00m), SL-71 (70.00~71.00m), SL-72 (71.00~72.00m), SL-73 (72.00~73.00m), SL-74 (73.00~74.00m), SL-75 (74.00~75.00m), SL-76 (75.00~76.00m), SL-77 (76.00~77.00m), SL-78 (77.00~78.00m), SL-79 (78.00~79.00m), SL-80 (79.00~80.00m), SL-81 (80.00~81.00m), SL-82 (81.00~82.00m), SL-83 (82.00~83.00m), SL-84 (83.00~84.00m), SL-85 (84.00~85.00m), SL-86 (85.00~86.00m), SL-87 (86.00~87.00m), SL-88 (87.00~88.00m), SL-89 (88.00~89.00m), SL-90 (89.00~90.00m), SL-91 (90.00~91.00m), SL-92 (91.00~92.00m), SL-93 (92.00~93.00m), SL-94 (93.00~94.00m), SL-95 (94.00~95.00m), SL-96 (95.00~96.00m), SL-97 (96.00~97.00m), SL-98 (97.00~98.00m), SL-99 (98.00~99.00m), SL-100 (99.00~100.00m).

Pile Groups:

 - Top Group:** A-4, A-3, A-2, A-1
 - Middle Group:** A-6, A-5
 - Bottom Group:** A-4, A-3, A-2, A-1

Key Features:

 - Groundwater:** Indicated by a red line at approximately 10.00m depth.
 - Soil Properties:** Values like $\phi = 30^\circ$, $c_u = 18N/mm^2$, and $\gamma = 18kN/m^3$ are provided for different soil layers.
 - Foundation Details:** Labels include "グラウンドアンカー上段" (Ground Anchorage Top Segment), "グラウンドアンカー下段" (Ground Anchorage Bottom Segment), "灌漿コンクリート及び素石積荷重位置" (Prestressed Concrete and Gravel Load Position), and "灌漿コンクリート (p cok = 18N/mm²)" (Prestressed Concrete (p cok = 18N/mm²)).
 - Supports:** Labels for "指定岩盤線 (背面)" (Design Rock Line (Back)) and "指定岩盤線 (前面)" (Design Rock Line (Front)) are present.
 - Other:** Specific points are labeled with codes like ▽121.770, ▽121.740, ▽121.769, ▽121.733, ▽121.682, ▽121.653, ▽121.650, ▽121.624, ▽121.595, ▽119.530, ▽114.741, ▽112.252, ▽114.890, and ▽113.549.

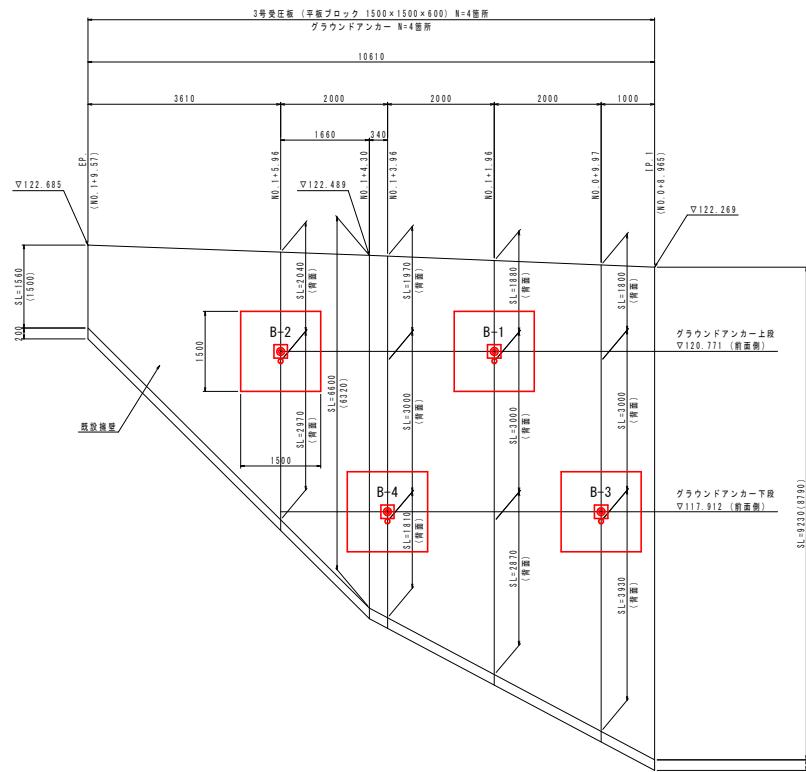
※ ()内寸法値は、鉛直方向の寸法を示す。

当初設計図面

工事名	R7号土 道面492号 美・穴吹吉野 接続工事
路線名等	一般国道492号
工事箇所	奥美馬穴吹町口山町野
図面名	1号変圧室・2号変圧室 延闊図
縮尺	図示
会社名	11 / 21
事業者名	徳島県西部国土整備局(美馬)

3号受圧板 展開図

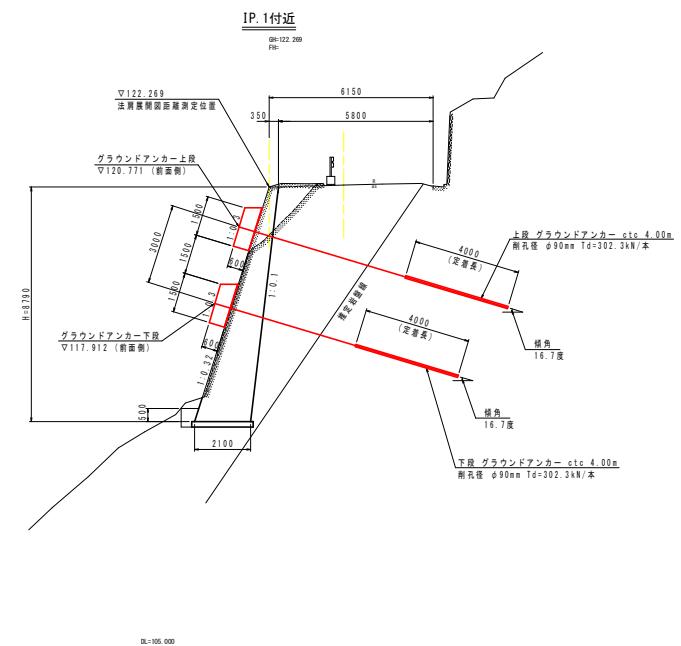
展開図



※ ()内寸法値は、鉛直方向の寸法を示す。

3号受圧板 展開図距離測定位置図

S=1:100



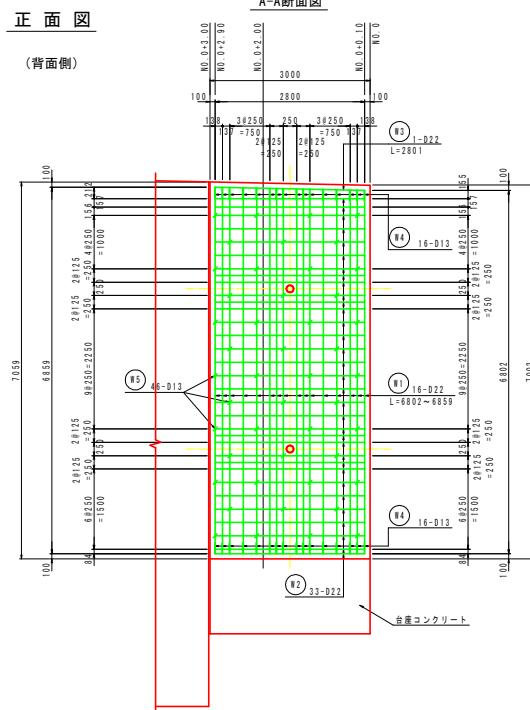
注) 1. 上図既設擁壁根入れ深さ $h=50\text{cm}$ については、推定値である。

当初設計図面

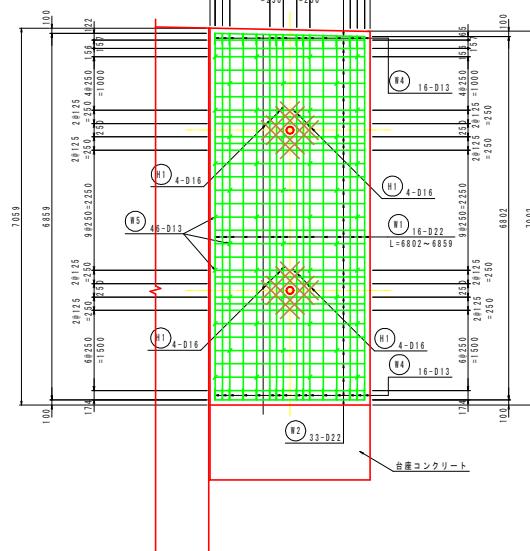
工事名	R7号線 苗生492号 新里二工	美・穴吹吉野
路線名等	一般国道492号	
工事箇所	美馬市穴吹町口山吉野	
図面名	3号受庄板 展開図	
縮尺	図示	図面番号
会社名		12 / 22
事業者名	徳島県西部土木整備局(美馬)	

正面図

(背面)



(前面)

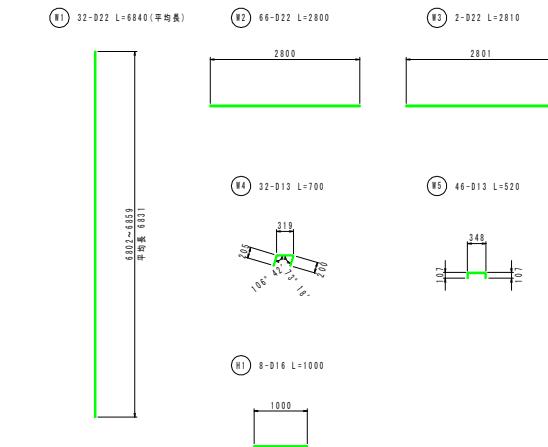


1号受圧板 配筋図

受压板(N0 0~N0 0±3 00) S=1:50

側面図

鉄筋加工図



※ 加工図は、外形寸法を示す

鉄筋質量表

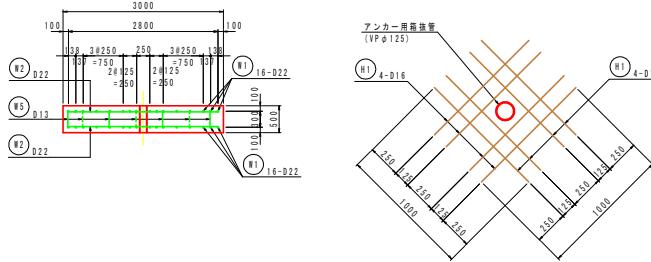
記号	規格	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	備考
W1	D22		6840	32	3.04	20,794	665.41
W2	D22		2800	66	3.04	8,512	561.79
W3	D22		2810	2	3.04	8,542	17.08
W4	D13		700	32	0.995	0.697	22.30
W5	D13		520	46	0.995	0.517	23.78
H1	D16		1000	8	1.56	1,560	12.48
合計		D13		46.08 kg			
		D16		12.48 kg			
		D22		1244.28 kg			
總質量				1302.84 kg			

名称	規格	摘要
コンクリート	$\sigma_{ck} \geq 24 N/mm^2$	W/C=55%以下
鉄筋	SD345	

C-C断面図

補強鉄筋詳細図

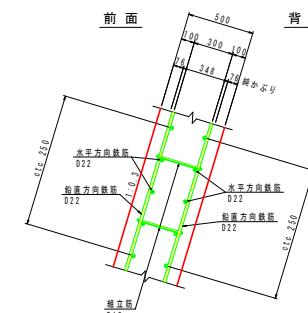
S=1::



注) 最前面に設置する事。

壁部かぶり詳細図

S=1 : 2



当初設計図面

工事名	R7号土 国道492号 美・穴吹吉野 掛川工事
路線名等	一関国道 492号
工事箇所	美馬市穴吹町口山首野
図面名	1号受注版 配筋図
縮尺	図示
会社名	
事業者名	徳島県西部土木整備局(美馬)

2号受圧板 配筋図(1/2)

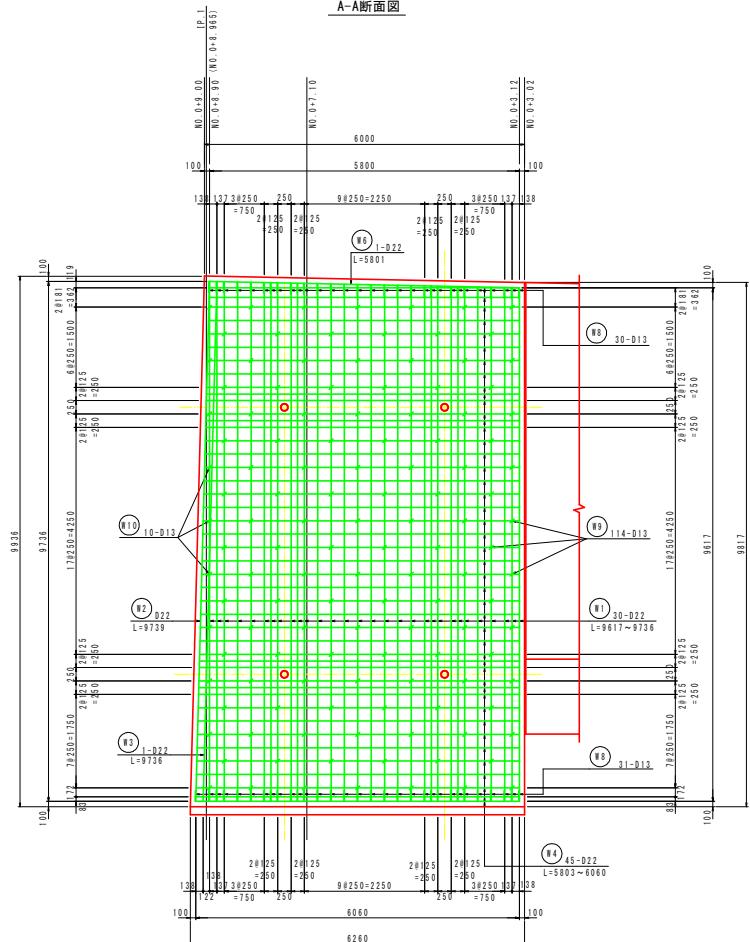
受压板 (N0. 0+3. 00 ~ N0. 0+9. 04) S=1:50

S=1:50

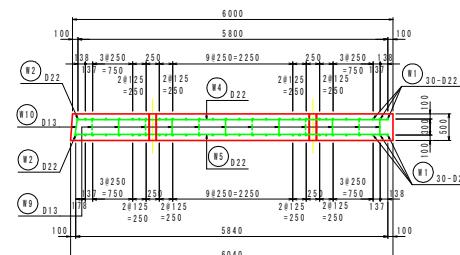
正面図

(背面側)

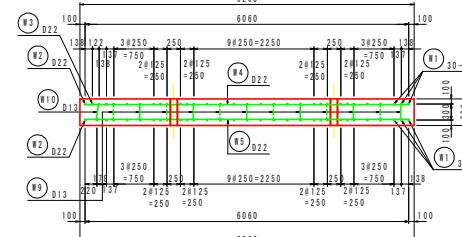
A-A断面図



C-C断面図



D-D断面図



当初設計図面

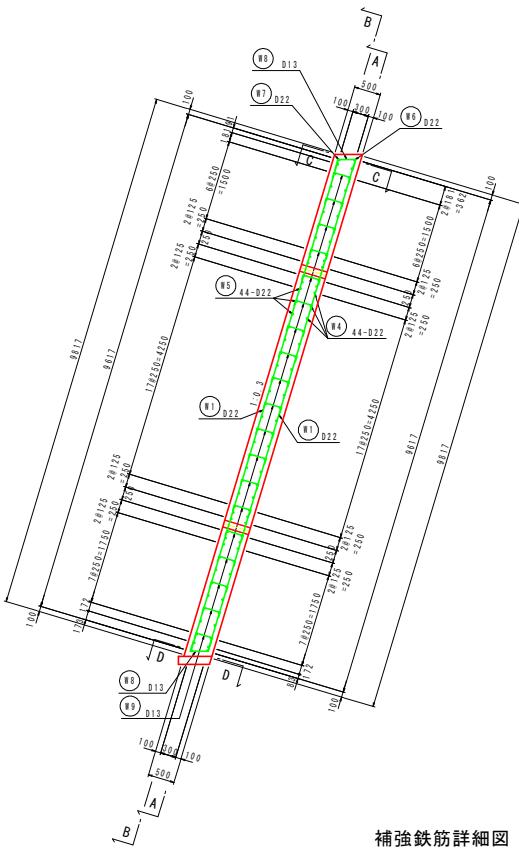
工事名	R7年土 岩面492号 美・穴吹吉野 掘削工事
路線名等	一般国道492号
工事場所	美馬市穴吹町口山吉野
図面名	2号受圧板 配筋図(1/2)
縮尺	1/50
会社名	
事業者名	島原県西部県立整備局(美馬)

2号受圧板 配筋図(2/2)

受圧板(NO.0+3.00~NO.0+9.04) S=1:50

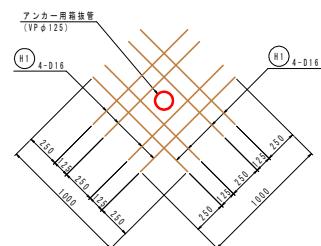
側面図

NO.0+3.12



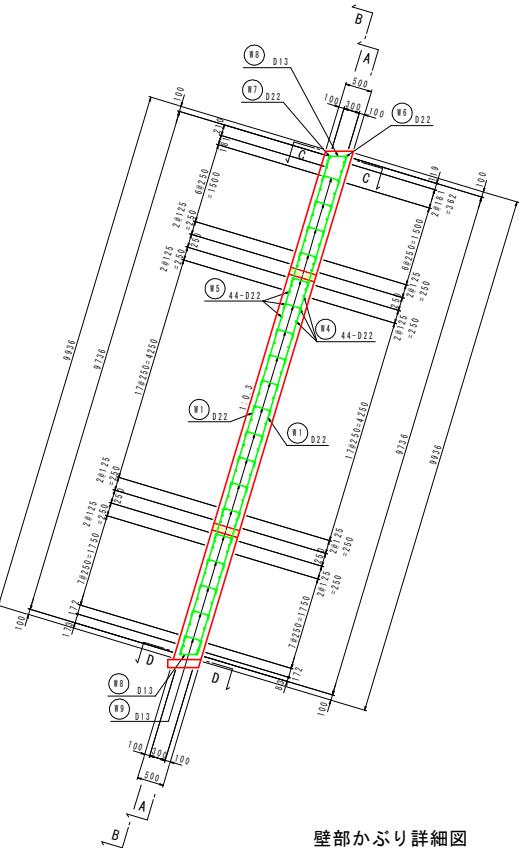
補強鉄筋詳細図

S=1:20



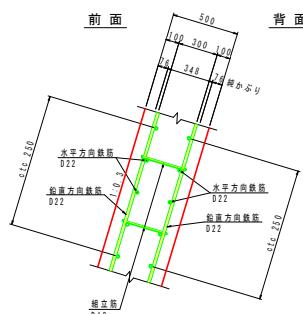
注) 最前面に設置する事。

NO.0+8.90



壁部かぶり詳細図

S=1:20



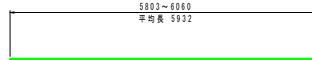
鉄筋加工図

① 60-D22 L=9680(平均長)

② 2-D22 L=9740

③ I-D22 L=9740

④ 45-D22 L=5940(平均長)



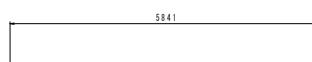
⑤ 44-D22 L=5960(平均長)



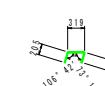
⑥ I-D22 L=5810



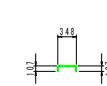
⑦ I-D22 L=5850



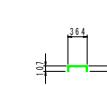
⑧ 61-D13 L=700



⑨ 114-D13 L=520



⑩ 10-D13 L=540



⑪ 8-D16 L=1000



※ 加工図は、外形寸法を示す。

鉄筋質量表

記号	径	長さ	本数	単位質量	一本当たり質量	質量	備考
W1	D22	9680	60	3.04	29.427	1765.62	(平均長)
W2	D22	9740	2	3.04	29.610	59.22	
W3	D22	9740	1	3.04	29.610	29.61	
W4	D22	5940	45	3.04	18.058	812.61	(平均長)
W5	D22	5960	44	3.04	18.118	797.19	
W6	D22	5810	1	3.04	17.662	17.66	
W7	D22	5850	1	3.04	17.784	17.78	
W8	D13	700	61	0.995	0.697	42.52	
W9	D13	520	114	0.995	0.517	58.94	
W10	D13	540	10	0.995	0.537	5.37	
H1	D16	1000	32	1.56	1.560	49.92	
合計							
	D13		106.83 kg				
	D16		49.92 kg				
	D22		3499.69 kg				
			総質量		3656.44 kg		

名称	規格	摘要
コンクリート	$\sigma_{ck} \leq 24 N/mm^2$	$W_c = 55\% \text{ 以下}$
鉄筋	SD345	

当初設計図面

工事名	R7勇士 路道492号 美・穴吹吾野 排水工事
路線名等	一般国道492号
工事箇所	美馬市六牧町口山吉野
図面名	2号受圧板 配筋図(2/2)
縮尺	1/50
図面番号	15 / 22
会社名	徳島県西部県土整備局(美馬)

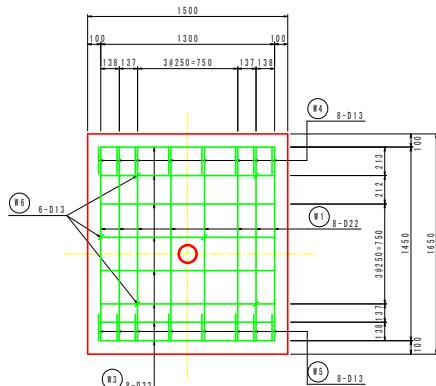
3号受圧板 配筋図

S=1:20

正面図

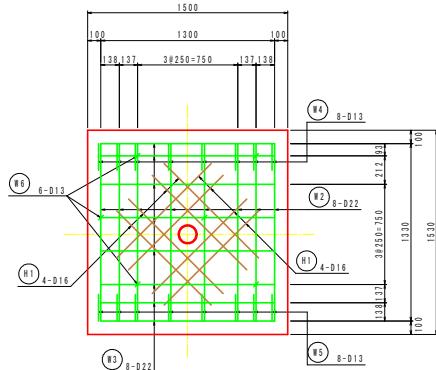
(背面側)

A-A断面図

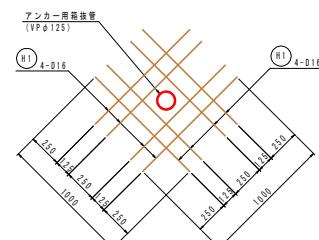


(前面側)

B-B断面図

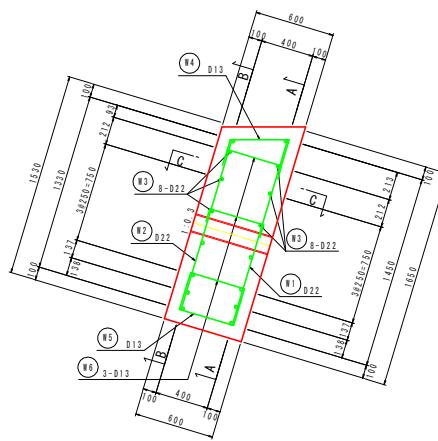


補強鉄筋詳細図

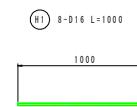
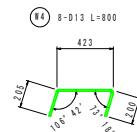
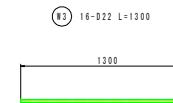


注) 最前面に設置する事。

側面図

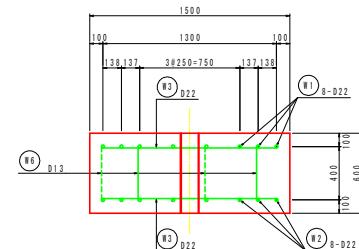


鉄筋加工図



※ 加工図は、外形寸法を示す。

C-C断面図



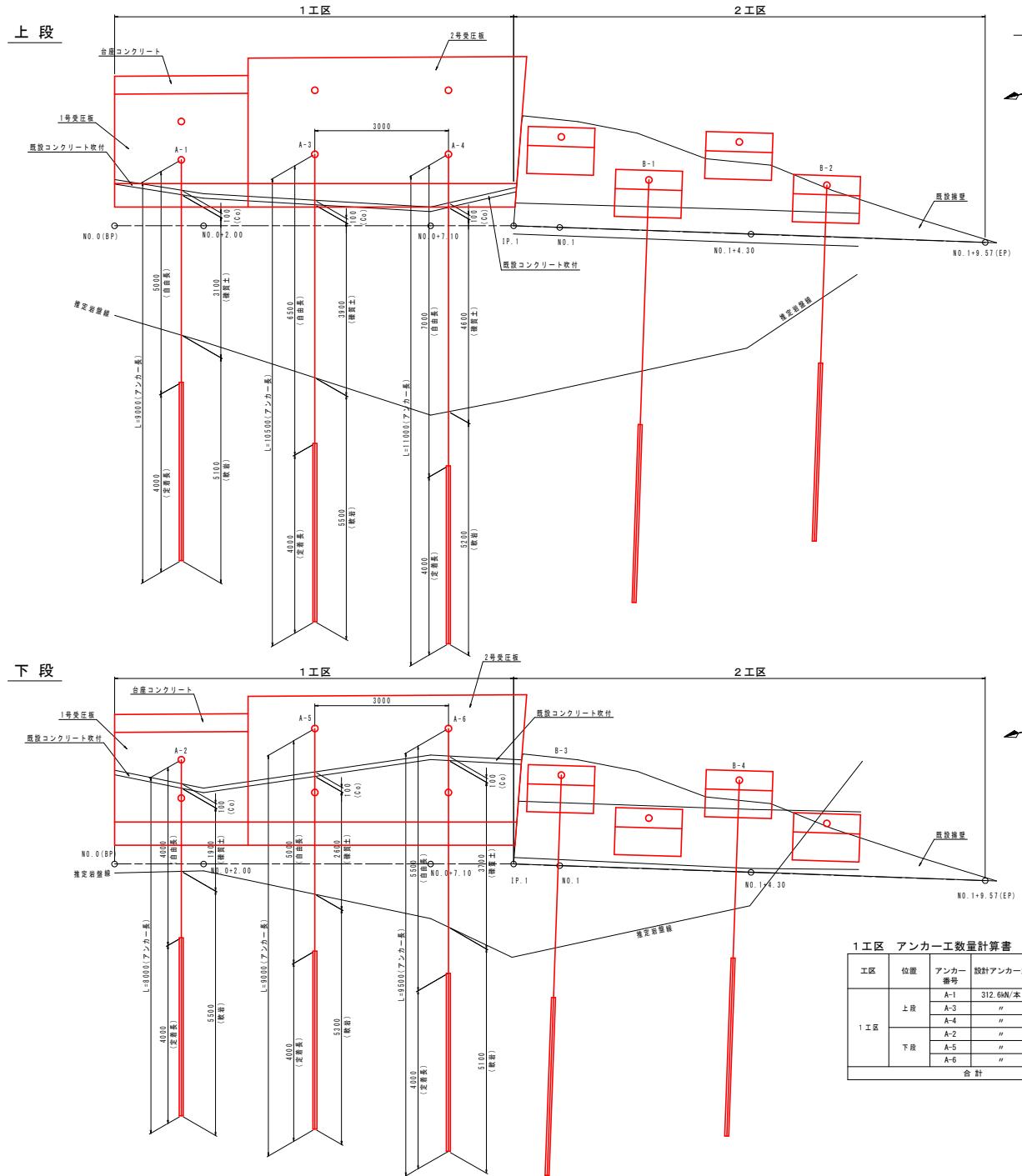
壁部かぶり詳細図

鉄筋質量表							1.0筋所當 備考
記号	径	長さ	本数	単位質量	一本当たり質量	質量	
W1	D22	1450	8	3.04	4.408	35.26	1
W2	D22	1330	8	3.04	4.043	32.34	1
W3	D22	1300	16	3.04	3.952	63.23	2
W4	D13	800	8	0.995	0.786	6.37	1
W5	D13	750	8	0.995	0.786	6.29	1
W6	D13	620	6	0.995	0.617	3.70	1
H1	D16	1000	8	1.56	1.560	12.48	
合計				16.36 kg			
	D16			12.48 kg			
	D22			130.83 kg			
總質量				159.67 kg			

名称	規格	摘要
コンクリート	$\sigma_{ck} \geq 24 N/mm^2$	W/C=55%以下
鉄筋	SD345	

当初設計図面

工事名	R7馬子 苗代492号 美・穴吹音野 新里二工事
路線名等	一関国道492号
工事箇所	美馬市穴吹町山吉野
図面名	3号受注版 防砲図
縮尺	1 / 20
会社名	
事業者名	徳島県西部農土整備局(美馬)



アンカーワーク展開図(1/2)

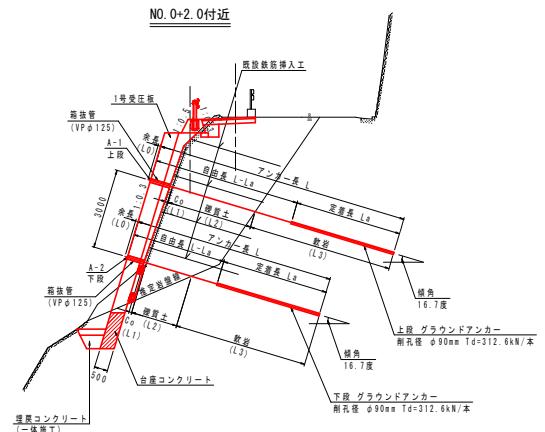
S=1:50



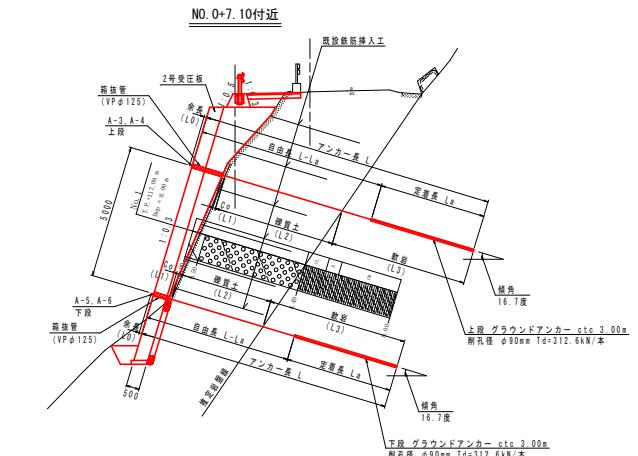
アンカーワーク標準断面図

S=1:100

1工区 A-1, A-4



1工区 A-2, A-3, A-5, A-6

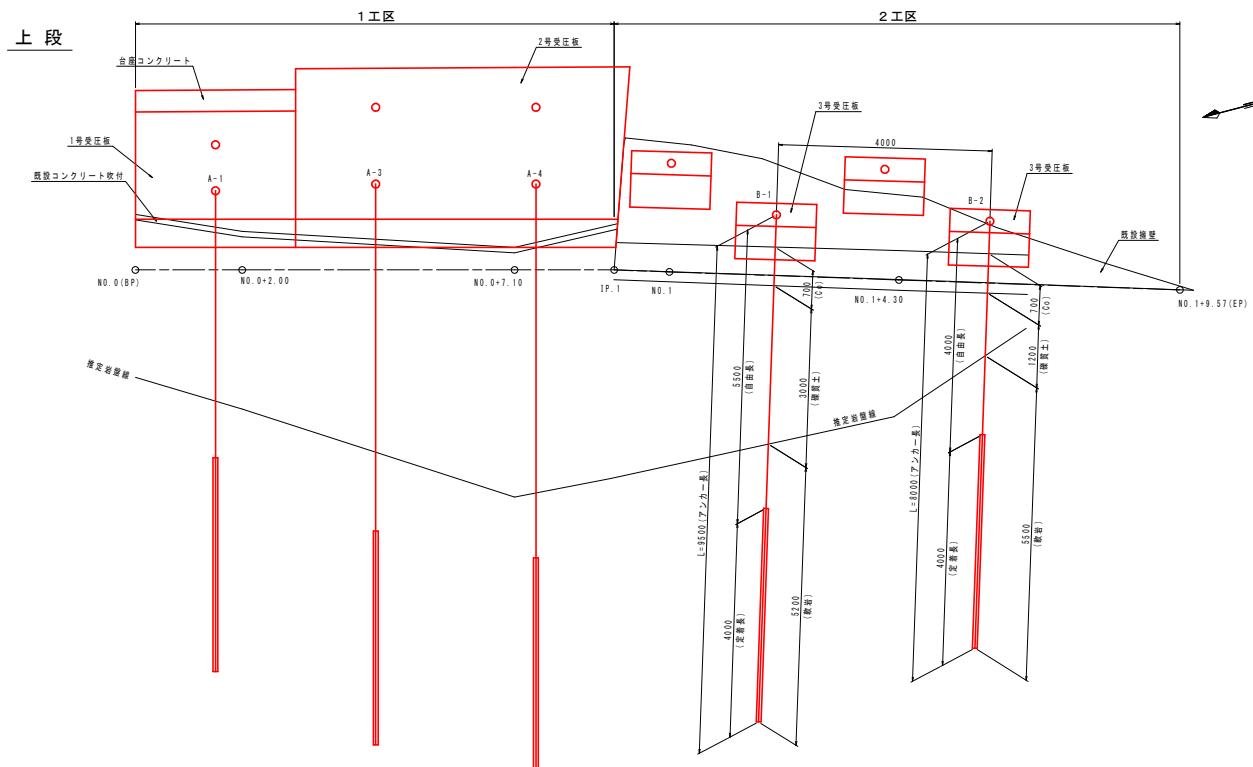


1工区 アンカーワーク数量計算書

工区	位置	アンカーワーク番号	設計アンカーワーク長	傾角	箱抜管	コンクリート L(L1)	埋設土 L(L2)	軟岩 L(L3)	自由巣 L-La	定着長 La	アンカーワーク L(L0)	余長 L-L+L0	引張鋼材長 L+L0
1工区	上段	A-1	312.6kN/本	16.7	0.70	0.10	3.10	5.10	5.00	4.00	9.00	0.10	9.10
		A-3	"	16.7	1.00	0.10	3.90	5.50	6.50	4.00	10.50	0.10	10.60
		A-4	"	16.7	1.10	0.10	4.60	5.20	7.00	4.00	11.00	0.10	11.10
		A-2	"	16.7	0.50	0.10	1.90	5.50	4.00	4.00	8.00	0.10	8.10
	下段	A-5	"	16.7	1.00	0.10	2.60	5.30	5.00	4.00	9.00	0.10	9.10
		A-6	"	16.7	0.60	0.10	3.70	5.10	5.50	4.00	9.50	0.10	9.60
		合計			4.90	0.60	19.80	31.70	33.00	24.00	57.00	0.60	57.60

当初設計図面

工事名	R7 黒土 道492号 美・穴吹吾野 排水工事		
路線名等	一般国道492号		
工事箇所	美馬市六牧町口山吉野		
図面名	アンカーワーク展開図(1/2)		
縮尺	図示 図面番号 17 / 22		
会社名			
事業者名	徳島県西部県土整備局(美馬)		



アンカーワーク展開図 (2/2)

S=1:50

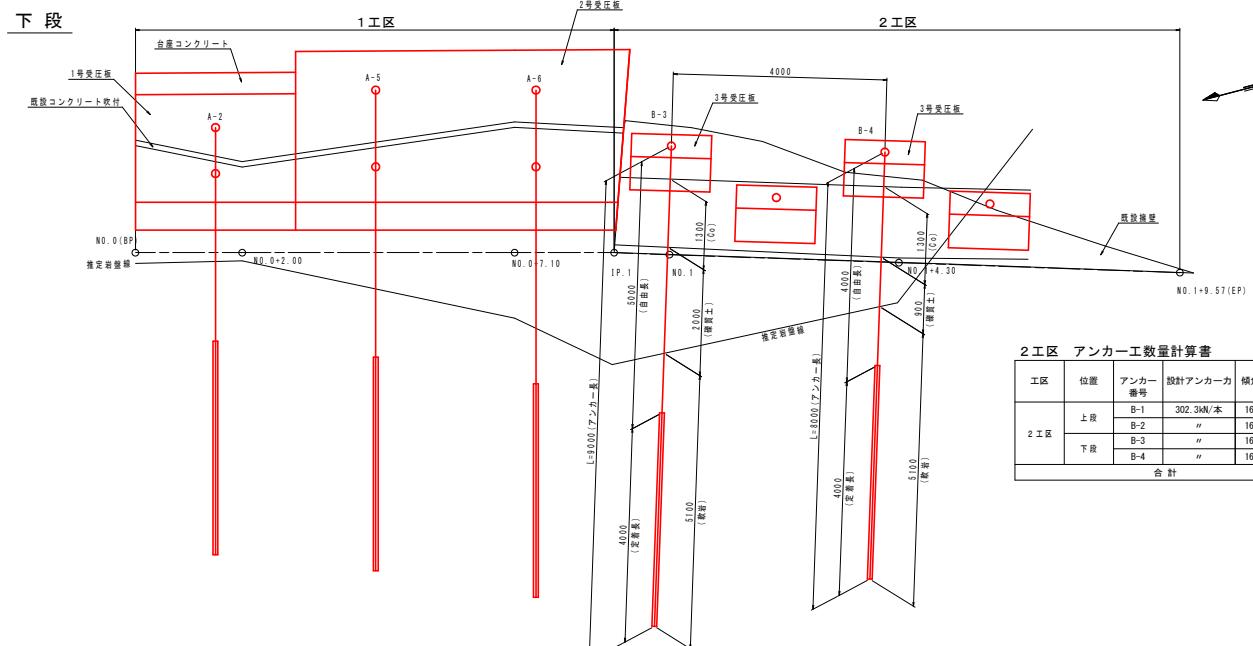
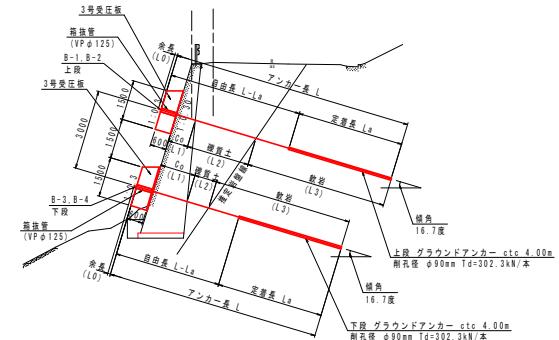


アンカーワーク標準断面図

S=1:10

2工区 B-1, B-2, B-3, B-4

NO. 1+4. 30付近



2工区 アンカーワーク数量計算書

工区	位置	設計アンカーカ 番号	施工算定書			孔径 L(L1)	灌漿土 L(L2)	軟岩 L(L3)	自由長 L-Ls	定着長 Ls	アンカー長 L	余長 (L0)	引張鋼材長 L-L0
			傾角	箱抜管 L	コンクリート L(L1)								
2工区	上段	B-1	302.3Km/本	16.7	0.60	0.70	3.00	5.20	5.50	4.00	9.50	0.10	9.60
		B-2	"	16.7	0.60	0.70	1.20	5.50	4.00	4.00	8.00	0.10	8.00
	下段	B-3	"	16.7	0.60	1.30	2.00	5.10	5.00	4.00	9.00	0.10	9.10
		B-4	"	16.7	0.70	1.30	0.90	5.10	4.00	4.00	8.00	0.10	8.10
合計				2.50	4.00	7.10	20.90	18.50	16.00	14.50	0.40	34.90	

注) 1. 上表箱抜管長については(アンカー長-削孔長)とする。

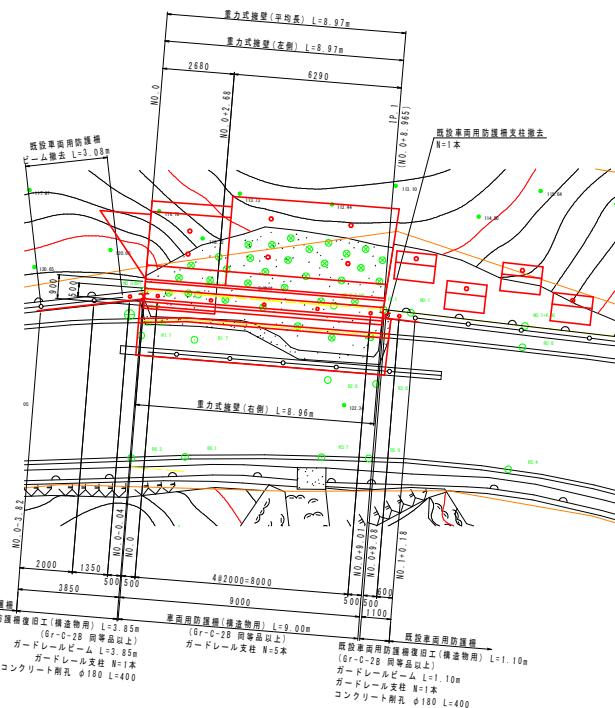
当初設計図面

工事名	97青土 道路492号 美・吹屋百野 横里工事		
路線名等	一般国道492号		
工事箇所	奥美市穴吹町口山越野		
図面名	アンカーウェブ断面図(2/2)		
縮尺	図示	図面番号	18 / 22
会社名			
事業者名	島袋県西部風土整備局(美馬)		

重力式擁壁 詳細図

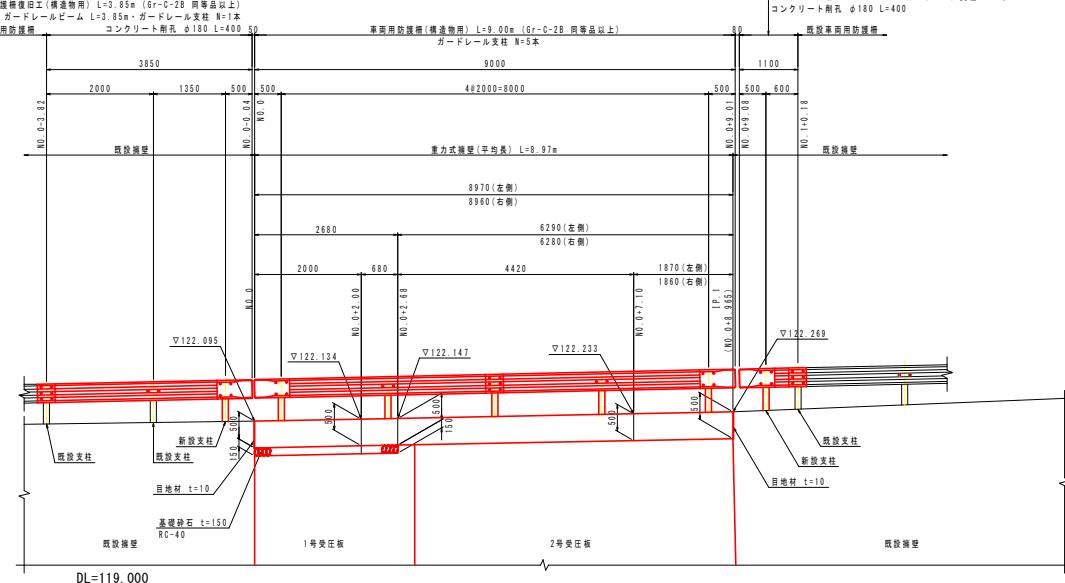
平面圖

S=1:100



展開図

S=1:50

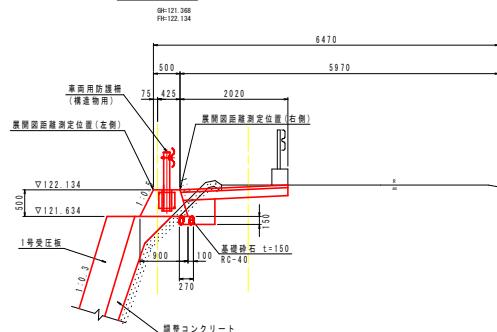


重力式擁壁 展開図距離測定位置図

S=1:50

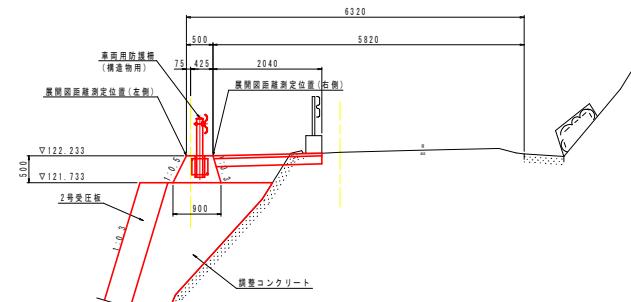
NO. 0～NO. 0+2. 68区間

NO. 0+2.0付近



NO. 0+2. 68 ~ IP. 1 (NO. 0+8. 965) 区間

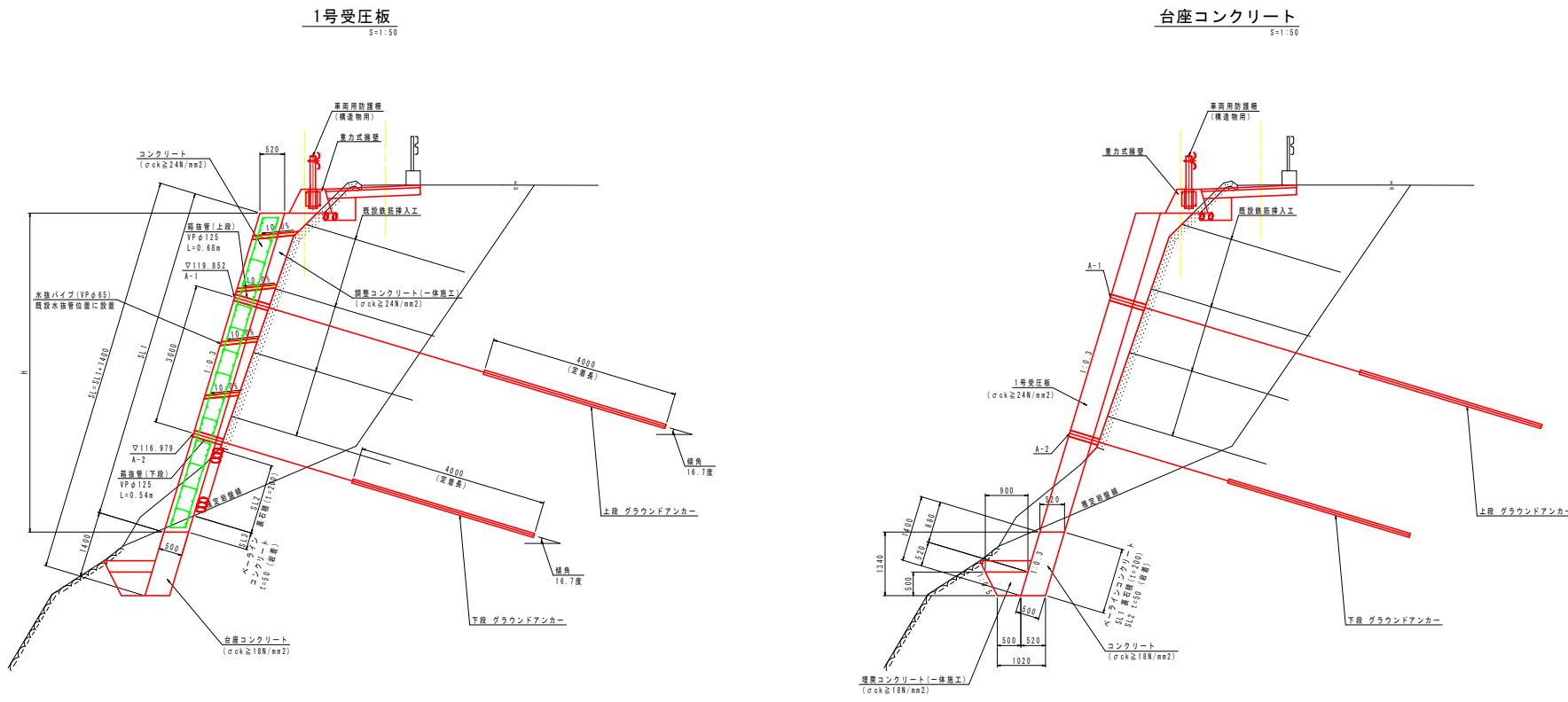
NO. 0+7. 10付近



当初設計図面

工事名	R7島士道492号 美・穴吹吉野 新設工事		
路線名等	一般国道492号		
工事箇所	美馬市穴吹町口山町野		
図面名	重力式擁壁 詳細図		
縮尺	図示	図面番号	19 /
会社名			
事業者名	徳島県西部農土整備局(美馬)		

構造図 (1/3)



1号受压板			1.0m当り				
名 称	規 格	単 位	算 式				
コンクリート	$\sigma_{ck} \geq 24N/mm^2$	m3	$SL1 \times 0.50$				
調整コンクリート	$\sigma_{ck} \geq 24N/mm^2$	m3	機断図より別途算出				
型枠	無筋構造物	m2	SL1				
足場工	単管傾斜	掛=2	SL1				
鉄筋	SD345 D13 kg	kg	43.97	1号受压板配筋図より			
	SD345 D16 kg	kg	12.48	1号受压板配筋図より			
	SD345 D22 kg	kg	1243.29	1号受压板配筋図より			
ペーラインコンクリート	岩着 t=50	m2	SL3				
裏石積	t=200	m2	SL2				

数量表								
測 点	SL (mm)	SL1 (mm)	SL2 (mm)	SL3 (mm)	コンクリート (m3)	型 枠 (m2)	単管傾斜 (掛=2)	裏石積 ペーラインコンクリート 岩着 (42)
N.O. 0	8400	7000	6160	0	3.500	7.00	8.40	6.16 0.00
N.O.+2.00	8440	7040	1190	360	3.520	7.04	8.44	1.49 0.36
N.O.+2.13	—	—	1790	0	—	—	—	1.79 0.00
N.O.+3.00	8460	7060	1400	0	3.530	7.06	8.46	1.40 0.00

* 上表足場工及びペーラインコンクリート数量については、
1号受压板・2号受压板 施工図より記載

台座コンクリート			1.0m当り		
名 称	規 格	単 位	数 量	名 称	規 格
コンクリート	$\sigma_{ck} \geq 18N/mm^2$	m3	0.700	埋炭コンクリート	$\sigma_{ck} \geq 18N/mm^2$
	$\sigma_{ck} \geq 18N/mm^2$	m3	0.350		無筋構造物
型 枠	無筋構造物	m2	0.88	ペーラインコンクリート	岩着 t=50
		m2	SL2		
裏石積	t=200	m2	SL1		

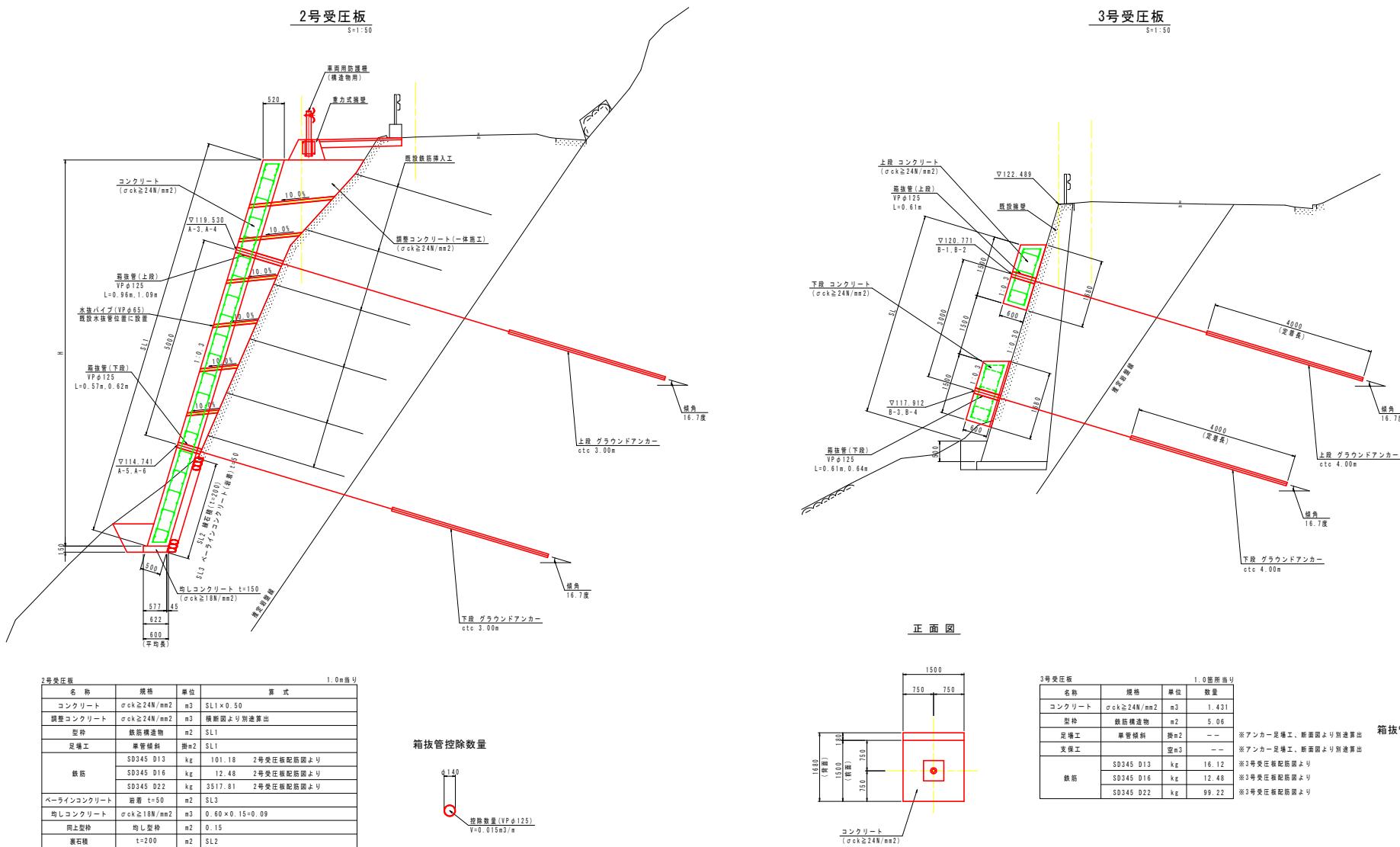
数量表			
測 点	SL1 (mm)	SL2 (mm)	裏石積 (m2)
N.O. 0	0	1400	0.00
N.O.+2.00	0	1400	0.00
N.O.+2.13	0	1400	0.00
N.O.+2.64	1400	0	1.40
N.O.+3.00	1400	0	1.40

* 上記数量については、1号受压板・2号受压板 施工図より記載

当初設計図面

工事名	R7高士 路道492号 美・穴吹吾野 施設工事
路線名等	一般国道492号
工事箇所	美馬市六牧町口山吉野
図面名	構造図(1/3)
縮尺	1/50 図面番号 20 / 22
会社名	
事業者名	徳島県西部県土整備局(美馬)

構造図 (2/3)



当初設計図面

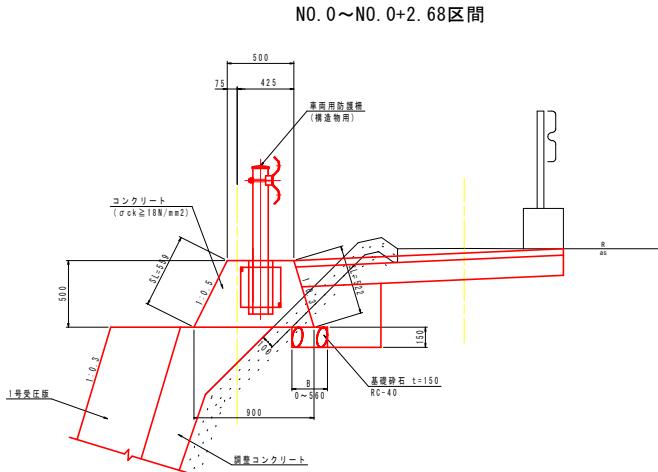
工事名	R7勇士 路道492号 美・穴吹吾野 掘壁工事
路線名等	一般国道492号
工事箇所	美馬市六牧町口山吉野
図面名	構造図(2/3)
縮尺	1/50
図面番号	21 / 22
会社名	
事業者名	徳島県西部県土整備局(美馬)

測 点	SL1 (mm)	SL2 (mm)	SL3 (mm)	コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)	革管傾斜 (掛n2)	裏石模 (m ²)	ベーライン 岩着 (m ²)
N0.0+3.02	3820	3810	490	4.910	9.82	9.82	3.81	0.49
N0.0+3.20	—	4220	0	—	—	—	—	0.00
N0.0+7.10	9900	2430	0	4.950	9.90	9.90	2.43	0.00
IP.1	9940	2360	0	4.970	9.94	9.94	2.36	0.00
N0.0+9.04	9940	2360	0	4.970	9.94	9.94	2.36	0.00

※ 上方足場工及びベーラインコンクリート数量については、
1号受压板・2号受压板 岩着図より記載

構造図 (3/3)

重力式擁壁
S=1:20

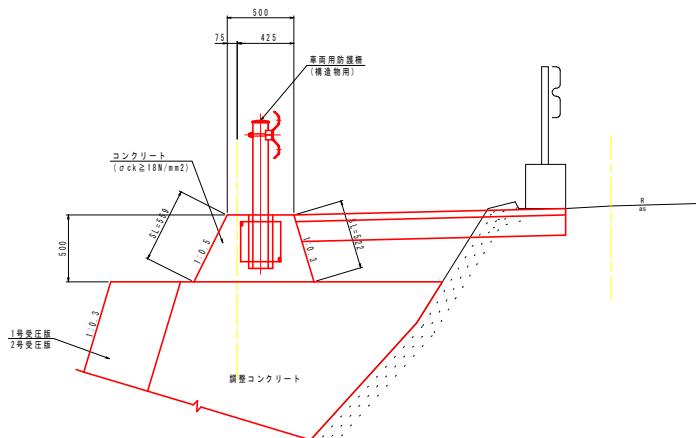


重力式擁壁			
名称	規格	単位	数量
コンクリート	σck ≥ 18N/mm²	m³	0.350
型枠	小型模造物	m²	1.08
基礎鉄石	8G-40 t=150	m²	8

数量表		1.0m 当り
測点	基礎鉄石 (m²)	
N0. 0	0.56	
N0. 0+2. 00	0.27	
N0. 0+2. 68	0.00	

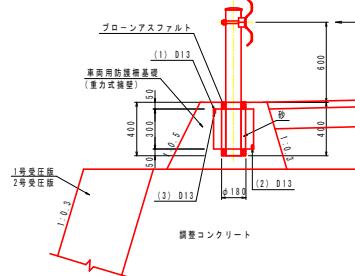
※上図既設モルタル吹付厚さt=10cmについては、推定値とする。

NO. 0+2. 68～IP. 1 (NO. 0+8. 965) 区間

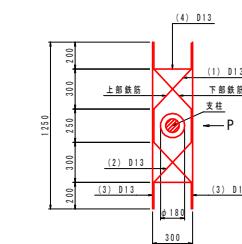


車両用防護柵(構造物用)
(Gr-C-2B同等品以上)
S=1:20

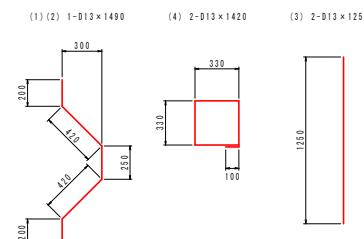
断面図



平面図



鉄筋加工図



鉄筋表 (SD345)						
記号	径	本数	長さ	単位	単位重量	1本重量
(1)	D13	1	1,490	kg	0.995	1,483
(2)	D13	1	1,490	kg	0.995	1,483
(3)	D13	2	1,250	kg	0.995	1,244
(4)	D13	2	1,420	kg	0.995	1,413
						合計 8.3 kg

当初設計図面

工事名	R7 黒土 路道492号 黒・穴吹吉野 排水工事		
路線名等	一般国道492号		
工事箇所	美馬市穴吹町口山吉野		
図面名	構造図(3/3)		
縮尺	1/20		
会社名	徳島県西部県土整備局(美馬)		
事業者名			